

チーム名

エンテイ

メンバー

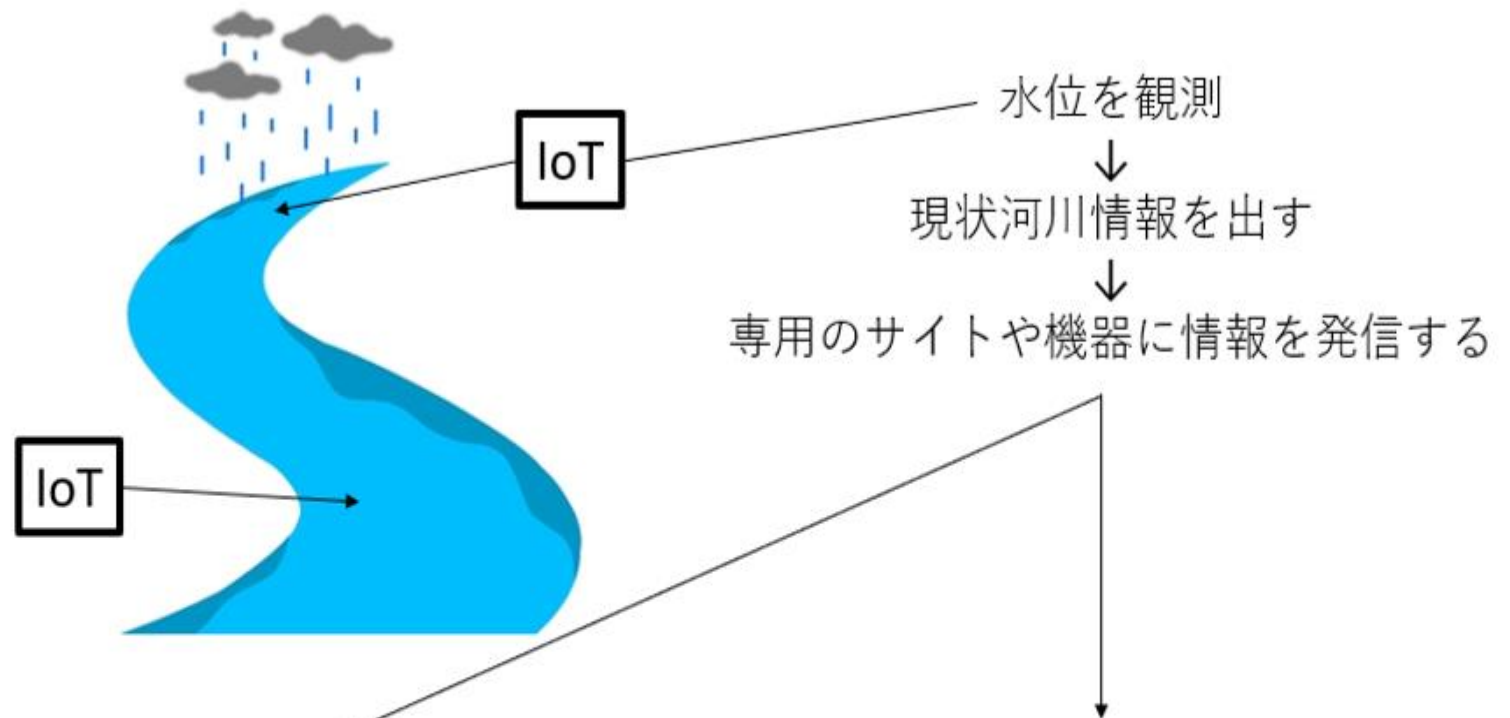
森川正悟(大阪工業大学 工学部)

近年、異常気象による豪雨が多く発生しており、河川事故などに繋がってくる。そこで、IoTの技術を使い河川の水位をリアルタイムで観測し、河川周辺の住民や河川周辺に来る観光客につかってもらう。これらのシステムを住民、観光客に認知してもらい、使ってもらうことで河川事故を減らす試みである。



～河川のリアルタイム水位～
現状の水位が可視化され見た瞬間分かりやすい

【成果や補足説明等】



河川周辺に住む住民

- ・ 役員が出向いて地域住民に講習会を開く
- ・ 新聞や回覧板を使う

河川周辺に旅行に来た人々

- ・ サイトの使い方を観光センターや看板などで伝える
- ・ 河川状況が分かる機器を置く